

— 主な事業の紹介 —

1. ひと・もの・情報が行き交う 農工商併進のまち

— 産業 —

既存の産業基盤を整備しながら、社会環境の変化や地域のニーズに対応し、農工商併進による地域資源を生かした産業の創出を推進します。

1 農林業の振興

◆ 原油価格・物価高騰対策事業【農政課】 5,547万円

コロナ禍において、原油価格や物価高騰による影響を受けている農業者の負担軽減を図るため、補助金を交付します。特に飼料高騰の影響により、経営が悪化している酪農家や畜産農家に重点を置き支援を行います。

◆ 鳥獣害防止対策事業【農政課】 423万円

有害鳥獣による農作物被害防止のために設置する電気牧柵等に対し、設置費用の1/2以内（上限5万円）について補助を行います。



◆ 担い手育成総合支援事業【農政課】 1,490万円

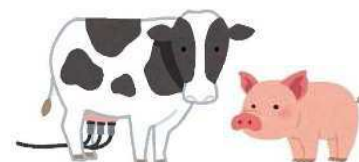
経営が不安定な就農初期段階の青年農業者の経営安定を図るため、国の交付要件を満たす新規就農者に対して、新規就農者育成総合対策事業補助金等による支援を行い、農業の後継者不足を補い地域農業の担い手の確保と育成を図ります。

◆ 畜産振興対策事業【農政課】 523万円

畜産業の振興と経営の安定を図るため、乳用牛・肉用牛の改良を推進し、地元ブランドの優れた牛の生産に対する、優良素牛導入費用等の助成を行います。更に、地域住民との生活環境と調和した畜産経営を実現するための環境対策も平行して行います。

◆ ふれあい公園維持管理事業【農政課】 149万円

ふれあい公園や集会所の維持管理を行います。



◆ 多面的機能支払交付金事業【農政課】 1億1,188万円

農振農用地や美しい農村環境を保全するために、大津町広域協定運営委員会（29支部）の実施する草刈や植栽活動、水路整備等について、多面的機能支払交付金を活用して支援します。

◆ ほ場整備事業【農政課】 839万円

現在推進中の上中・真木地区のほ場整備事業については、換地委員会を設置し、工事着手を目指します。その他の片俣、御願所、下中地区については、推進委員会を中心に早期採択を目指した協議を進めます。



◆ 町有林保育事業【農政課】 3,223万円

町の財産である約600haの町有林や森林公園の下刈・間伐などを行い、価値ある木を育成するとともに、水源かん養、地球温暖化防止、山地災害防止などの森林の持つ公益的機能保全を行います。



◆ 私有林間伐促進事業【農政課】 170万円

私有林間伐材の市場までの搬出費用の一部を助成し、林業の振興、町有林と同様に多面的機能発揮のために私有林の間伐を促進します。

2 工業の振興

◆ 企業連絡協議会助成金【企業振興課】 400万円

企業連絡協議会は、町内で操業している70社で組織されています。情報交換や交流、役員研修（台湾）を行い、企業の事業活動を側面から支援しています。

◆ 企業誘致推進事業【企業振興課】 787万円

工業等の振興を目的に、工場・機械設備の増設等を推進し、新たな企業等を誘致するための活動を行います。

◆ 工業団地造成事業【企業振興課】 3,122万円 新規

工業団地を造成するために調査設計を行い、新たな産業の創出を推進します。

◆ 中核工業団地の工業用水道事業会計【工業用水道課】 9,476万円

中核工業団地に立地する企業へ工業用水の安定供給を図るため、独立採算により運営しています。現在、立地企業6社に日量3,950トンの給水をしています。



3 商業の振興

◆ 商工会助成事業【商業観光課】 1,000万円

経営改善普及活動などにより、商工振興を行っている「大津町商工会」に補助金を支出し、商工振興を図ります。

◆ 大津町創業支援補助金【商業観光課】 1,000万円 経済対策

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応する、町内で新たに起業や新分野へ進出する個人や事業者を支援します。

◆ 大津町新型コロナウイルス感染症対策融資金利子補給事業【商業観光課】 303万円 経済対策

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の経営安定を図るため、融資を受けられた事業者に対し、利子補給を行います。

4 観光の振興

◆ 観光振興事業委託【商業観光課】 1,199万円

町外や県外を中心に本町の魅力を年間通して継続的にPRすることで誘客を促進し、観光消費額の増大を図ることを目的とした事業委託です。



◆ 地蔵祭助成事業【商業観光課】 450万円

歴史と伝統のある大津地蔵祭を主催する「大津地蔵祭実行委員会」へ事業費の助成を行います。



大津地蔵祭

◆ 明日の観光大津を創る会助成事業【商業観光課】 900万円

つつじ祭、からいもフェスティバルなどの企画運営を行っている「明日の観光大津を創る会」へ事業費の助成を行います。



からいもフェスティバル

◆ **つつじの里づくり事業【商業観光課】 56万円**

日本一のつつじの里づくりをめざして、行政区や学校などに花苗を年2回、つつじの苗木を年1回、それぞれ配布します。

◆ **肥後おおづスポーツ文化コミッション助成事業【商業観光課】 143万円**

町のスポーツ資源、文化資源と観光資源を生かし、スポーツ・文化に関する体験型観光の創出を図り交流人口の増加と地域経済の活性化を目的とする「肥後おおづスポーツ文化コミッション」へ事業費の助成を行います。

◆ **地域おこし協力隊事業【商業観光課】 1,785万円**

地方自治体が地域おこしなどの興味がある都市部の住民を受け入れて地域おこし協力隊として委嘱し、地域おこしの活動を行ってもらい、地域の活性化を図る事業です。

◆ **地域活性化起業人事業【商業観光課】 660万円**

地方自治体が民間企業等の社員を受入れ、そのノウハウや知見を活かしながら地域の魅力や価値の向上等につながる活動を行ってもらい、地域の活性化を図る事業です。

◆ **新阿蘇大橋活性化協議会負担金【商業観光課】 100万円**

新阿蘇大橋開通を契機に、沿線地域（大津町、高森町、南阿蘇村）で連携し、観光復興・誘客促進を図るものです。

◆ **岩戸溪谷トイレ管理費【商業観光課】 60万円**

岩戸溪谷のトイレと駐車場の施設の管理費です。

◆ **大津町ビジターセンター管理費【商業観光課】 1,619万円**

肥後大津駅南口の機能を持ち、観光案内の施設や町の玄関口として町内外の方々にご利用いただいている大津町ビジターセンターの駅改札業務・観光案内業務の委託費や施設の管理費です。



ビジターセンター

◆ 大津町まちづくり交流センター管理費【商業観光課】
623万円

町民や各種団体が実施するまちづくり活動の支援と各種団体相互の交流促進を目標とし、地域の活性化につなげるための施設の管理費です。



まちづくり交流センター

◆ 都市対抗野球応援団派遣事業補助金【商業観光課】
1,320万円 新規

第94回都市対抗野球大会に大津町代表として出場するHonda熊本硬式野球部を応援するため、「都市対抗野球大会大津町代表応援団派遣実行委員会」を組織し、町民応援団の派遣や壮行会等を実施するための助成を行います。



Honda 熊本硬式野球部

◆ 南阿蘇鉄道全線再開歓迎事業業務委託【商業観光課】 352万円 新規

熊本地震により被災した南阿蘇鉄道が全線再開するとともにJR肥後大津駅への乗り入れが行われるため、歓迎セレモニーを実施するとともに、大津町の賑わい創出と活性化を目的に定期開催を見込んだ夜市を開催するための事業委託です。